

ポリ袋ガウン(一体式) 作成マニュアル

資料作成：みえ防災市民会議

・ 準備物

- 0.02～0.04mm厚 70Lポリ袋 2枚
厚み：0.03mmが最適
色：透明または半透明、白色
材質：LDPE(低密度ポリエチレン)を推奨

↔HDPE(高密度ポリエチレン)は
熱圧着が難しいので注意
LDPE：触るとつるつるしている
HDPE：触るとカサカサ音がする

- アイロン、アイロン台、クッキングシートまたはコテ、シーラー等
- 分銅、水を入れたペットボトル、洗濯ばさみなど(素材固定用)
- はさみ(切れ味の良いもの)
- 12号規格袋 1枚(厚み指定無し)
- 養生テープ、OPPテープ、またはセロテープ(幅広)
色：透明または白、薄緑

・ 作業前準備

- 作業場所の清掃
作業はできるだけ床上ではなく、机の上で行ってください(ほこり対策のため)
- 石けん手洗い

・ 作業姿

- マスク
- 帽子、ヘアキャップ、三角巾など
髪の毛が入らない様、飛沫を付けない様に気をつけましょう

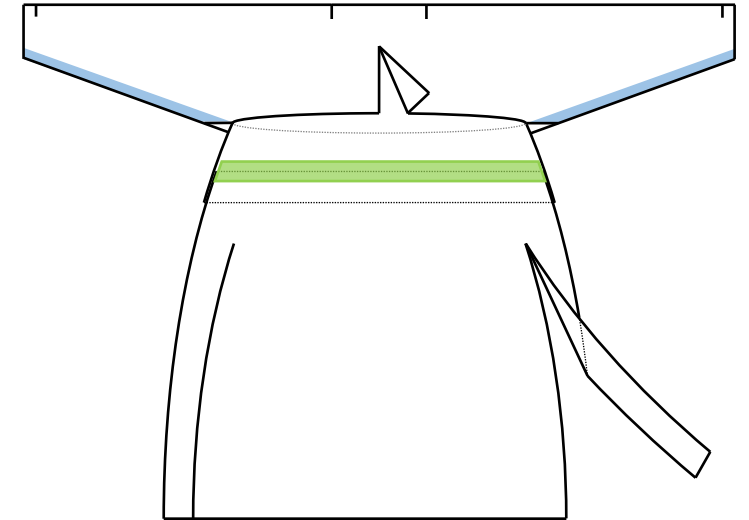
このエプロン/袖カバーは最前線で新型コロナウイルスに向き合う医療従事者をウイルス感染から守るための大切な道具です。丁寧に作成をお願いします。

ポリ袋ガウン（一体式） 手作りマニュアル 完成外観

袖カバーのみ



完成外観



更新履歴

- 20/4/24 ver0.9 検討開始
- 20/4/28 ver1.0 PPT版初版
- 20/4/29 ver1.1 ポンチ絵を疑似立体化、カバー首部寸法変更等
- 20/5/2 ver1.2 準備物表記変更、腰ひも付け根変更
作業初回時に強度確認工程追加
- 20/5/4 ver1.3 アイロン熱圧着の練習動画へのリンク追加
- 20/5/9 ver1.4 ポリ袋の推奨厚みを 0.02mm→0.03mmに変更
材質：LDPE(低密度ポリエチレン)推奨を追記

- 20/5/17 ver2.0 加工方法の全般的改訂
元のセパレート式はver1.5として別冊に移行

ポリ袋ガウン（一体式） 手作りマニュアル

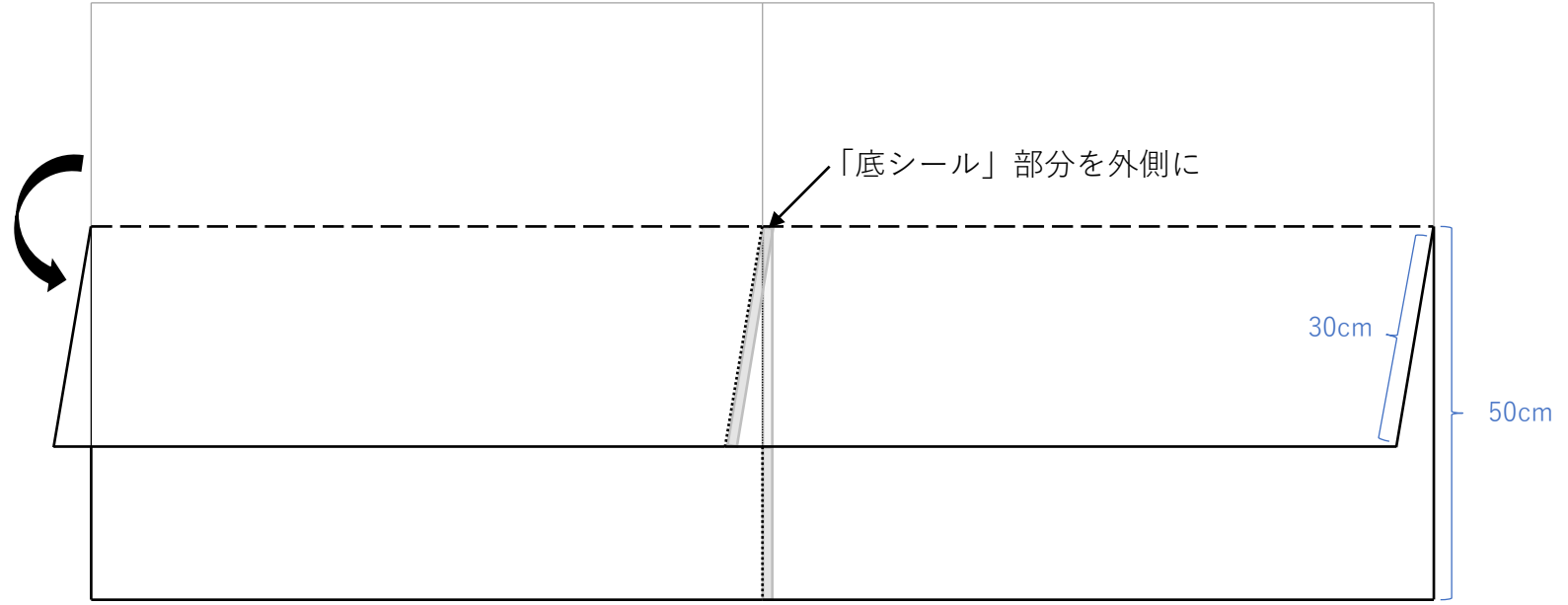
(1)袖カバー部分

①両側を切る

この部分を「底シール」部分といいます



②広げて30cmを手前に折る



<Tips>
静電気が気になる場合、電線などで大きな金属製品(窓枠、電源タップのアース口等)につないだアルミホイルを作業台に貼り、アース代わりにするとよいです
(袋から取り出したポリ袋をアルミホイルに軽くこすると放電できます)

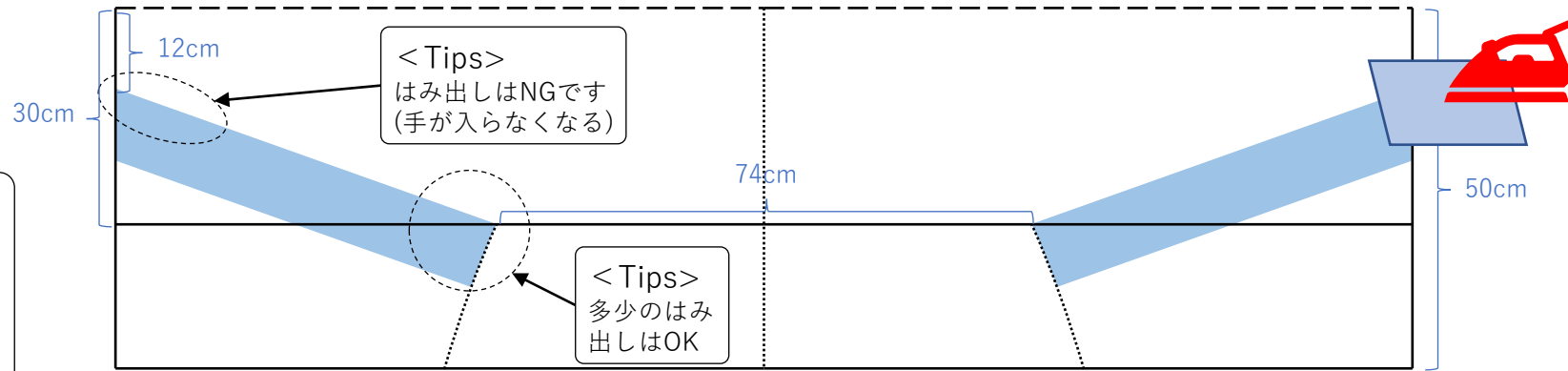
<Tips>
次のstepに進む前にアイロンの練習をしましょう！
温度や作業速度は使用する材料やアイロンの特性により変わります。最適な条件を見つけてください
練習方法動画：https://youtu.be/h8v7V_J9mic



ポリ袋ガウン（一体式） 手作りマニュアル

(1)袖カバー部分

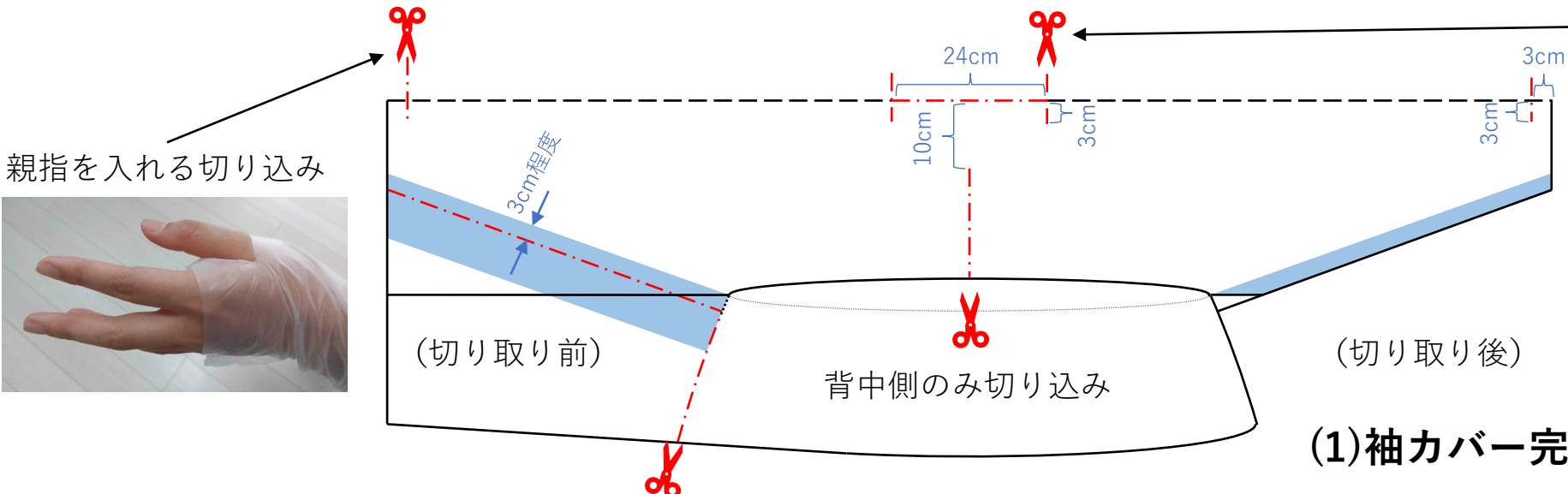
③袖下部（青い部分）にクッキングシートを当ててアイロンで熱圧着する



注)ポリ袋に直接アイロンを当てると溶けます必ずクッキングシート越しに当ててください

<Tips>
アイロンの代わりにコテやシーラーを使って作業することも可能です

④熱圧着した部分を切り取り、首と親指用の切り込みを入れ、着脱しやすい様に背中側に切り込みを入れる



親指を入れる切り込み



首を入れる切り込み



広げると[H]の形になる



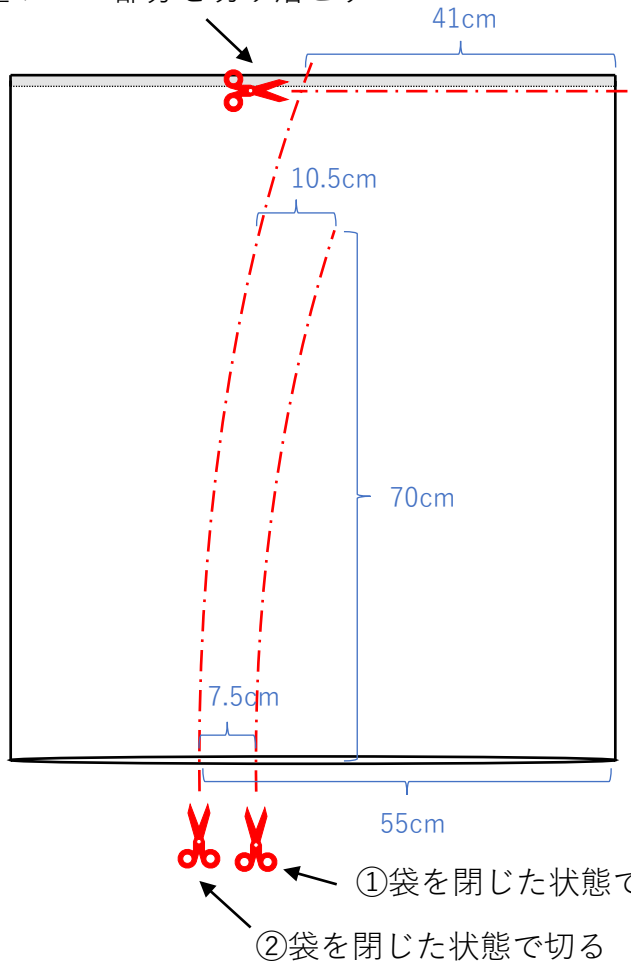
(1)袖カバー完成！

ポリ袋ガウン（一体式） 手作りマニュアル

(2)エプロン部分

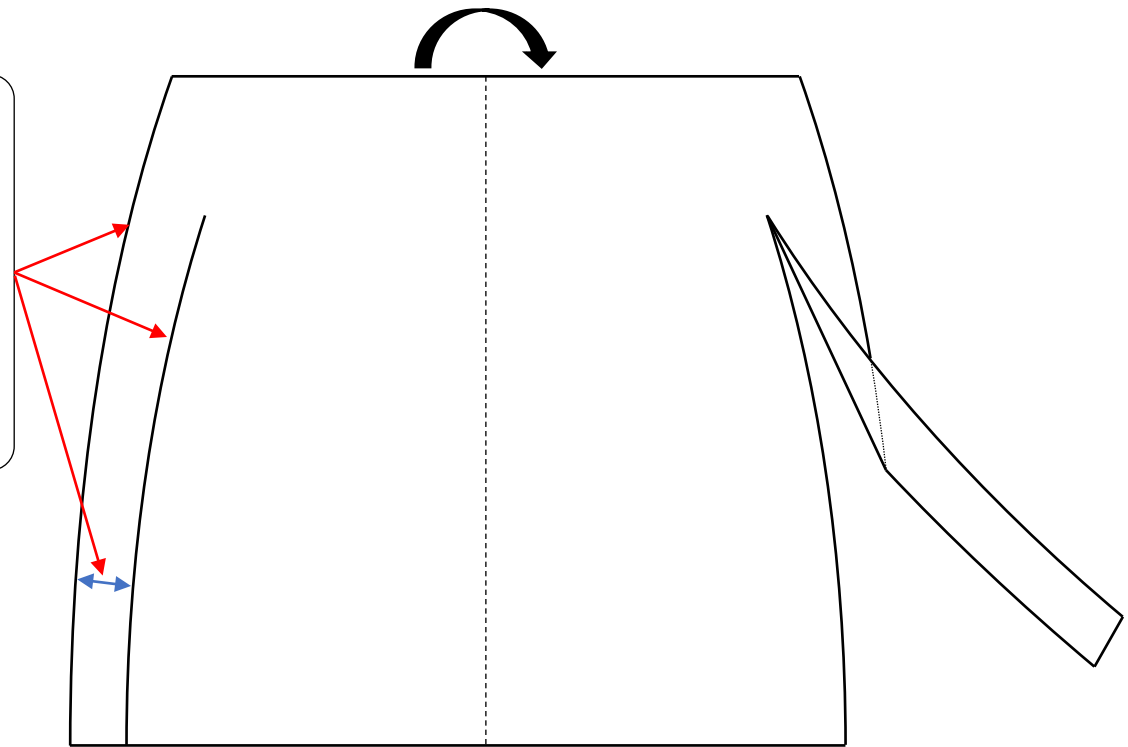
⑤腰ひも、外側を切り 底シール部分を切り落とす

③底シール部分を切り落とす



⑥広げる

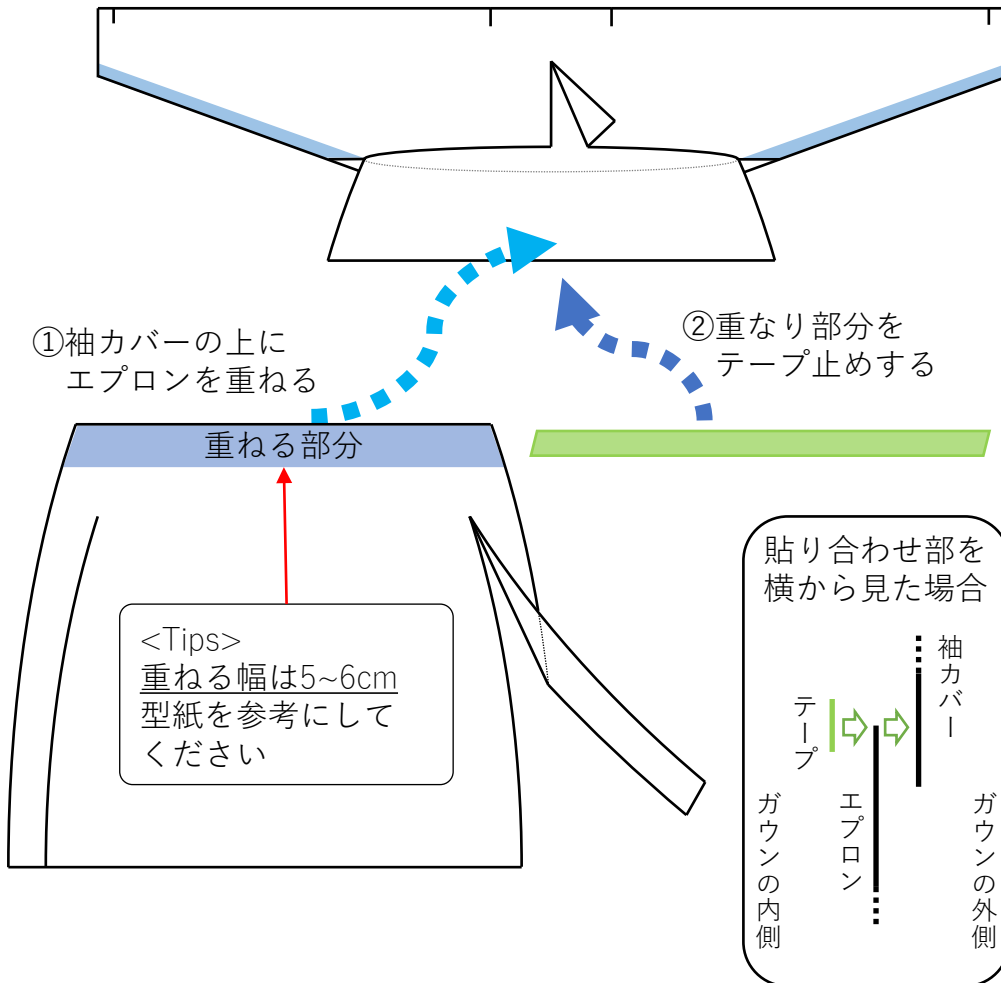
<Tips>
外側、腰ひもを切る
カーブは多少ズレて
もなだらかになっ
ていればOKです
また、左右で太さが
違ってOKです
(最低でも5cm幅は
確保してください)



(2)エプロン完成！

ポリ袋ガウン（一体式） 手作りマニュアル (3)袖カバー部分とエプロン部分の貼り合わせ

⑦袖カバー部分とエプロンを重ねて養生テープなどで貼り合わせる



⑧完成！ 検品をお願いします

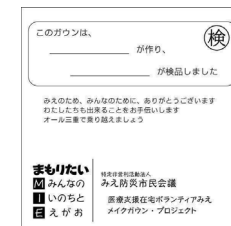
○袖下の熱圧着部に穴があいていないか？
圧着は充分か？
穴があったり、軽く広げるだけで剥がれる場合は、アイロンし直すか、テープで補修してください

○背中中の切り込みが残り10cm程度になっているか？
残りが長すぎると脱ぐときに破れにくく不便です。
→切り込みを残り10cm程度まで追加してください

○切り込み忘れがないか？
首、親指、腰ひもの切込があるか確認してください
→忘れていたら追加する

⑨袋詰め

12号の規格袋に畳んで入れてください
検品票に記名または押印して袋に同封してください
(検品表の空欄に一言メッセージなどを入れてもokです！)
※袋口のテープ止めは不要です



※髪の毛やゴミ、汚れがないか確認しましょう
→ある場合は取り除いてください

